

◆尻別川減災対策協議会では、洪水に備え、水防活動の効率化及び水防体制の強化を図ることを目的に「水害リスクの高い箇所の共同点検」を実施し、下流区間を中心に、流下能力の不足により越水被害のおそれがある重要水防箇所や危険箇所、過去の洪水破堤箇所の確認を行い、水害リスクを共有するとともに名駒地区水防資材庫において、水防資機材の備蓄状況を確認しました。

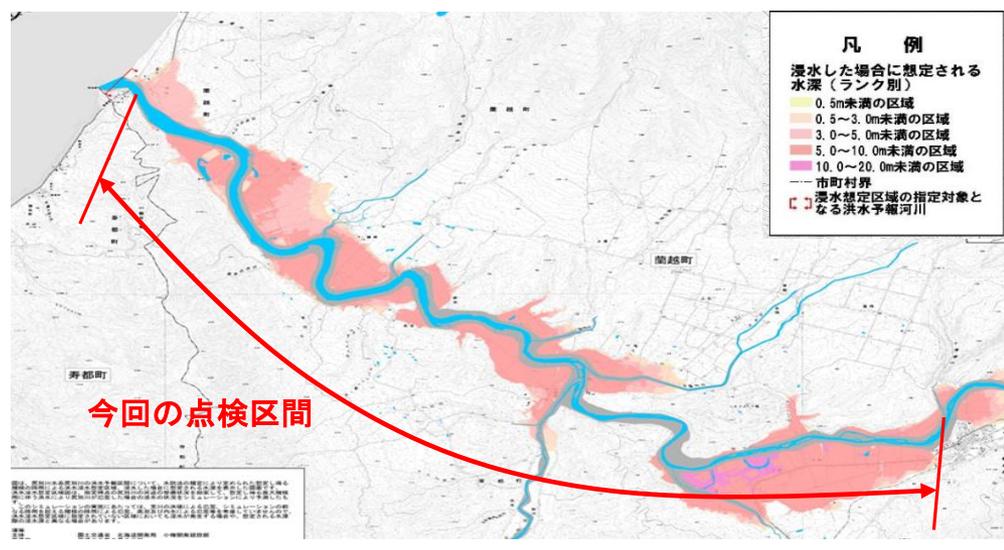
点検の概要

- ◆実施日時：令和6年6月27日(木) 10:00～12:00
- ◆場 所：蘭越町 旧蘭越地区、港町地区、名駒地区水防資材庫
- ◆参加者：蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、小樽開発建設部 計 3機関12名

共同点検の様子



点検区間と洪水浸水想定区域図



参加者からは、危険箇所や危機管理型水位計、備蓄資材等について質問があり、関心の高さがうかがえました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。尻別川の減災に関する取組方針、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。
(参考) 小樽開建HP: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>